

2014年度 第5回 常務委員会議事録

日 時：平成 27 年 2 月 23 日（月）18 時～20 時

場 所：（株）国際文献社

出席者：牧野泰彦・松森靖夫・米澤正弘・宮下 治・内記昭彦
・南島正重・伊藤 孝・青木秀則・高橋 修・加藤尚裕

議事録の確認

2014 年度第 4 回常務委員会議事録（H26.12.11）の確認を行い、了承された。

議 題

1. 評議員（会）の責務・再編などについて

日本地学教育学会々則について、「支部」に関する会則の追加が提案され、審議した結果、提案された文言の修正等を行い、次回再審議していくことが了承された。

2. 2015 年度（平成 27 年度）役員選挙について

「役員選挙についての細則」に基づいて、**2015** 年度役員（評議員および監事）の選挙を行うにあたり、会員へ評議員候補者の推薦をお願いする文書を審議した結果、文言の一部修正をし、了承された。また、選挙管理委員会の委員長として、宮下治氏を選任した。

3. 大学入試センター試験の地学の得点調整について

今年度実施された大学入試センター試験の地学について、物理・化学・生物の得点と比較して大きな問題が生じていること、そのため今回の結果を見て来年度以降に受験者が大幅に減少することが危惧されることなどが話し合われ、本学会としても出題内容についてきちんとコメントを出すことが了承された。本学会としての意見集約は、青木秀則氏を中心に行うこととなった。

4. 入会者・退会者について

以下の通り認められた。（敬称略）

< 新入会員 >

正会員 5 名：辻本彰, 大寫竜午, 杉内由佳, 竹之内早都子,
宮口真木子

学生会員 1 名：林孝亮

< 2014 年度末退会希望者 >

正会員 4 名：今原淳子, 竹内秀行, 寺木秀一, 山崎憲一
シニア会員 1 名：浦嶋幸世

5. その他

(1) 神奈川県立向の岡工業高校の藤原氏からの提案について

- ① 常務委員会議事録等を，JpGU（日本地球惑星科学連合）教育課程小委員会MLへの転送について認められた。
- ② 常務委員会議事録等を，日本地学教育学会HPにアップしてことになった。

(2) 広報委員会からの提案について

- ① 日本地学教育学会広報委員会規程（案）について審議した結果，一部修正の上、下記の規程が承認された。

日本地学教育学会広報委員会規程

平成 27 年 1 月 31 日制定

（設置）

第 1 条 会則第 9 条に基づき、本会に日本地学教育学会広報委員会（以下「本委員会」という）を置く。

（目的）

第 2 条 本委員会は、本会のホームページやインターネットを利用した学会員への情報の提供、学術成果の社会への公開と還元、国内外の関連学会の情報提供交換等に関する活動を実施することを目的とする。

（組織）

第 3 条 本委員会は、委員長 1 名、委員若干名を以て組織する。

（委員）

第 4 条 委員長は、常務委員会の議を経て、会長が委嘱する。

2. 委員は正会員の中から、常務委員会の推薦と委員長の推薦により、常務委員会の議を経て、会長が委嘱する。
3. 委員の任期は 2 会計年度とし、再任を妨げない。ただし、欠員を補充した場合の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員会）

第 5 条 本委員会は委員長が招集し、議長となる。

2. 本委員会の審議事項は、常務委員会に報告し、承認を得なければならない。
3. 委員会開催の都度、委員長は議事録を作成し、これを保存する。
4. 委員会には、委員長が必要と認める時、構成員以外の者の出席を求めることができる。

（業務）

第 6 条 本委員会は、第 2 条の目的達成のために次の業務を行う。

- 1) 学会のホームページの作成、管理及び運用。
- 2) インターネットによる本会の情報サービス。
- 3) 広報記事の作成。
- 4) その他必要な業務。

(計画・予算)

第7条 委員長は、年度毎に業務計画とその遂行に必要な予算について、常務委員会に諮り、総会で承認を得なければならない。

(報告)

第8条 委員長は、任期終了時においては、任期中の活動報告を常務委員会に提出し、次期委員会へ引き継がなければならない。

(改廃)

第9条 この規定の改廃は、常務委員会の承認を得なければならない。

附則 この規定は、平成27年2月23日より施行する。

②その他

- ア) 学会員への広報ツールとして、ML運用の作成・運用開始について共に承認された。
- イ) 2015年大会のポスターを作成ことについて、福岡大会の事務局と確認の上、広報委員会として作成することが承認された。
- ウ) 学会パンフレットの作成について、広報委員会として作成することが承認された。
- エ) 学会ロゴについて、ロゴマークの作成においては、アイデアを会員から募集するなど、広報委員会として作成することが承認された。

報告

1. 寄贈交換図書

- ・日本理科教育学会(2015): 理科の教育 01(通巻750号), 02(通巻751号), Vol. 64
- ・産総研(2015): 地質ニュース、Vol.4 No.1, No.2
- ・東京地学協会(2014): 地学雑誌, Vol.123, No.6
- ・熊本地学会(2014): 熊本地学会誌, No.167

2. その他

(1) CSERSの報告

平成27年5月16日(土) 13:00～ 化学会館ホール
テーマ: 小中の教科連携を中心に考える

(2) 文部科学省の訪問について

牧野会長と名越氏が、2014年12月12日に文部科学省を訪問し、清原視学官、塩見教育課程課長、藤枝教科調査官(生物・地学担当)を訪問し、岩手大会特集号を手渡し、情報交換を行った旨の報告があった。

(3) 常務委員辞退について

常務委員（会計担当）の濱田浩美氏より，常務委員を辞退したい旨の申出があった。後任は，中林俊明氏（白梅学園大学）にお願いすることになった。

*次回 第6回常務委員会 4月30日（木）開催